令和２年度　児童アンケート結果から

☆ 別紙「児童アンケート集計結果」をご参照ください。

【全校的な傾向】

○ 日常の教育活動や学校行事を通して，学習・生活面で積極的に活動する姿が多く見られ，結果からは，学校のきまりを守り，諦めずにいろいろなことに挑戦している児童の様子が伺えます。反面，宿題や家庭学習時間の減少，長時間にわたるインターネット等，課題となる実態も明らかです。今後，放課後等の時間の使い方やネット依存への注意喚起なども含め，子どもたち一人一人のよいところを伸ばし，より一層の教育活動の充実を図ります。

《学校の勉強はわかりますか？ 》

○ 「わかる」「だいたいわかる」を合わせると全校で９３％（R1　９３％）でした。ＩＣＴの積極的な活用，算数を中心とした少人数指導や国語や道徳の研修を生かした質の高い日常の授業実践及び改善を進め，「できる」「わかる」授業への取組を続けていきます。

《宿題》

○ 「きちんとする」「だいたいする」は，８９％（R1　８５％）です。保護者アンケートでの「家での学習する習慣が身に付いている」の項目は，７２％です。児童はきちんと行ったつもりでも，保護者から見ると，もう少し頑張ってほしいと感じることが多い傾向は，昨年度と同様です。引き続き，家庭での学習習慣の定着に向け，学校でも課題や方法の工夫等に取り組みますので，ご家庭でのご協力をお願いいたします。

《家での勉強時間》

○ 「家庭学習の手引き」を配付していますが，望ましい学習時間は，「１０分間×学年＋１０分間」が目標です。昨年と比べて学習時間が「増えている」と答えている児童は５５％（R1　４４％）で，半数以上です。毎日の学習に合った宿題はもちろん，自主的な家庭学習への取組を増やすとともに，前述の宿題の工夫も含め，充実を図っていきます。

	１学年	２学年	３学年	４学年	５学年	６学年
R2平均勉強時間	３５分	３５分	３７分	４４分	４１分	４４分
R1平均勉強時間	２９分	３１分	３８分	３８分	４０分	３８分

※「1時間以上勉強している」と答えている児童も「1時間」として集計していますので，表の数字より実際の勉強時間は長くなります（特に高学年）。

《本を読む習慣》

○ 「毎日読む」は２５％で，昨年度より２％増えています。一方，「全く読まない」は１４％と昨年度より４％増え，二極化している傾向が伺えます。読解力や想像力を育てる読書は重要です。学校でも朝読書の取組，学校の図書室や市の図書館（ぶっくーる便）の活用も行っています。今後も更に，テレビやスマホ等の時間を考え，読書等にむけるよう時間の使い方を呼びかけていきます。

《テレビ，ゲームやインターネット等の時間》（人）

	30分ぐらい		1時間ぐらい		2時間ぐらい		3時間以上	
	テレビ	ゲーム・ネット	テレビ	ゲーム・ネット	テレビ	ゲーム・ネット	テレビ	ゲーム・ネット
1学年	３４	１８	１０	９	８	５	５	６
2学年	２０	２３	１９	１１	３	４	１０	３
3学年	１５	２４	２３	１２	１２	５	１０	１０
4学年	２１	１２	２０	２０	１７	６	８	９
5学年	７	１３	２６	１８	１５	１５	１５	１２
6学年	８	１１	２３	２４	２０	７	２	５

○ 全校で平均するとテレビ３時間以上が１８％（R1　14％），ゲームやインターネット３時間以上は２０％（R1　１７％），３～４％程度増えています。放課後のほとんどをユーチューブやオンラインゲーム等で過ごす児童が多くなっていると考えられます。寝る時刻，起きる時刻も含めて，規則正しい生活リズムの確立について，ご家庭でも話し合ってみてください。

《一日どれぐらい身体を動かしていますか？ 》

○ 「一日１時間以上」が約５７％と昨年度より３％程度減りました。前述のテレビやインターネットの時間の増加が原因と考えられます。健やかな体づくりのため，今後，体育での運動量の確保や遊ぶ機会の設定などに取り組んでいきます。